

# 木材ジャーナル名古屋・せぶ

令和2年6月号 No.157

名古屋木材組合  
名古屋港木材産業協同組合

## 令和2年度木材関連団体総会

本年度の木材関連5団体の総会は会員の皆様への新型コロナウイルス感染を防止すること及び愛知県が緊急事態宣言を5月末までに延長されたことを受け、5月20日に開催する予定であった標記通常総会を書面により開催いたしました。

名古屋木材組合の議案は下記のとおりです。

- 第1号議案 令和元年度事業報告について
- 第2号議案 令和元年度収支決算について
- 第3号議案 令和2年度事業計画について
- 第4号議案 令和2年度収支予算について
- 第5号議案 令和2年度組合費の賦課及び徴収方法について
- 第6号議案 記念部分林特別会計
  - ①令和元年度事業報告および収支決算の承認について
  - ②令和2年度事業計画及び収支予算の決定について
- 第7号議案 役員の変更について

新役員（令和2年5月20日～令和4年5月総会日）

- 組合長 西垣洋一（株山西）
- 副組合長 嶺木昌行（丸美産業株）、鈴木龍一郎（材惣木材株）、服部伸一（服部産業株）  
丹羽耕太郎（名古屋木材株）、吉田隆彦（株ヤマガタヤ）、江口達郎（江口木材株）
- 会計理事 紅谷幸政（紅廣木材株）
- 専務理事 加藤龍己（事務局）
- 理事 竹内喜陽雄（愛知県木材買方協）、加藤峰生（不二木材工業株）  
梶浦好弘（名古屋国有林材協）、渡邊佳彦（株材菊商店）  
江口久典（大日本木材防腐株）、真野穰司（株マノモク）、堀川保幸（中国木材株）  
大平剛士（株大平）、友松芳信（株ジツダヤ）、上地浩之（上地木材株）、小川敏光（株メイゴー）  
吉住竜志（トキワランパテック株）、櫻井雅規（櫻井木材株）  
大森宏幸（大森木材株）、山口直彦（フルハシEPO株）  
浅井勇詞（アサイウッドマテリア株）、西垣貴文（西垣林業株）  
田口隆彦（株タグチ）、竹内成豊（タック株）、尾之内裕三（丸進木材株）  
川村寿男（川村特殊合板株）、児玉 豊（株山二製材所）、野入敏裕（岡田銘木株）  
長谷川基一（株長谷川商店）、吉村福德（吉村製材株）、西川正孝（株太閣）  
畠山義英（株畠山銘木店）、加藤秀司（株サンコー）
- 監事 神谷幸一（神谷製材株）、阿知波清久（阿知波木材株）（敬称略）

以上各議案については書面により承認されました。

また、（一社）愛知県木材組合連合会の総会において、組合功労者、永年勤続従業員表彰で当組合から下記の方々が受賞されました。

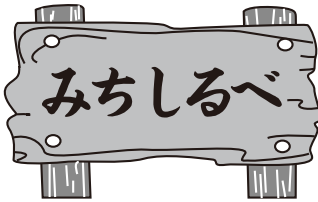
◎組合功労者知事表彰

野入敏裕（岡田銘木株）、長谷川基一（株長谷川商店）

◎永年勤続優良従業員知事賞

松下光成（名古屋木材株）、伊藤法一（名古屋木材株）、狩野憲昭（株山西）、木村郁夫（株山西）（敬称略）

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



## 新型コロナウイルスとの共存の覚悟を!! 「二元対立」から抜け出そう!! — 生命も経済も —

名古屋木材組合  
組合長 西 垣 洋 一

### 【新型コロナウイルスとの共存に向けて!】

5月25日の5都道府県の解除により全都道府県の緊急事態宣言が解除され、各地域において段階的に外出自粛、休業要請が緩和され、学校や企業活動も再開に向け動き始めています。現在の日本の状況は、49日間の緊急事態宣言で、経済を犠牲にし、当然ながら生命を第1としたことにより、現状「コロナ不況」「コロナ恐慌」の入り口に立たされていると言えます。

もし仮に経済を犠牲にし続けた場合、日本経済は崩壊の危機に陥り、更なる企業倒産が相次ぎ、街は失業者で溢れ、社会不安が高まり、その混乱と損失は現今のコロナ禍どころではなくなってしまいます。私たちが進むべき道は、生命か経済かという「二元対立」の概念から脱却、ウイルス（生命）と経済を「両立不可能な関係性（トレードオフ）」と捉えるのではなく、現在のコロナ禍においてウイルスに対する過度の恐怖心に打ち克ち、生命も経済もという「新型コロナウイルスと共存」する覚悟をもち、道を切り開くことです。

経済活動が再開されたとは言え、第2波・3波に備え、引き続き感染防止に向け、全ての国民が「新しい生活様式」への適応を求められています。自由に移動や経済活動ができない「制限経済」の中では、当面の消費や人出などが平時の7割程度にとどまりそうだとされます。企業も又この「7割経済」という経済のニューノーマル（新常态）への適応力が試されます。

我々の木材・住宅業界は、2019年度消費増税の影響もあり5年ぶりの新設着工数90万戸割れとなる中で「コロナ不況」に直面しました。既に消費者心理は「急速に悪化」しており、年間新設住宅着工数70万戸前後との予測もあります。漂う不安と読めぬ先行きに7月以降、“目が眩むような深さの需要の崖”が見えるのではないかとの声も出ています。リーマンショック以上の厳しい局面が予想されます。

### 【危機が会社を強くする—コロナ不況対策! いま企業がとるべき手】

- ① 外出の自粛と営業の自粛は違う — 契約率、受注率、利益率を高め、知恵を使った営業を!!
- ② 衛生管理、環境整備をしっかり行う — 「心の免疫力」を高め、新しい生活様式に適応
- ③ 再度、経営理念を読み返す（原点回帰） — 全社員一丸となって危機に立ち向かう!!
- ④ 業界の売上減少率の半分にとどめる — 売上高は前年比20~30%減の覚悟を（最悪50%）
- ⑤ 全ての経費を見直し損益分岐点を推し量る — 品質第一を基本に?、クレーム「ゼロ」を目指す!!
- ⑥ コストダウンの本質は、仕事に対する姿勢（志事） — 働き方改革の実践（生産性の向上）
- ⑦ 最悪のシナリオを全社員と共有 — 戦略を駆使し、「反転攻勢」へ

### 【“心中に常に喜神を含む”（座右の銘）】

『喜神を含む』とは、「神は神様の神でなく、精神の神のことで心の中の奥深い部分を指します。たとえどんな立場に立たされようと、それに心を乱されることなく、それはそれとして甘んじて受け入れ、それすらも感謝で受け止めることです。心の深いところにはいつも喜びの気持ちをいだいて事に臨めば、そういう人の運勢は再び上昇気流に乗って開けて行く。腐ることなく、むしろ感謝して、喜びの気持ちすら抱いて臨んでいくことです。」人生は自分では予想もつかなかったことが起きるものです。私も、人生というのはそういうものだと受け入れ、「心中に常に喜神を含む」を胸に秘め、前を向いて歩いてきました。

現在の状況は、誰にとっても「まさか」と思う出来事です。だからこそ不安と恐怖に押しつぶされないよう心に「喜神」を含み、“順境に驕らず、逆境に屈せず!!”の気概で、現在の「コロナ禍」の苦境を、皆様とともに乗り越えて参ります。

## ◆ 合縁木縁 ◆

### 「 ダ ム 」

今年の2月に会社の先輩とふらりと出かけたダム。愛知県東三河地区から静岡県にかけてのダム3ヶ所へ行きました。2月であり、尚且つ人里から離れた山中にあるので、かなり寒かったです。生まれてからダムに行った記憶は小学生のころ、雨が少ない年がありダムの貯水量が下がり、ダムの湖底に沈んだ村の跡が見える状態になったダムに伯父さんに連れられて行った位で、その時は「ふ〜ん」程度でした。今回は、ダムにたどり着くまでの景色の美しさ、そして緑の山並みを背景に威容を誇る重厚なコンクリート建造物のインパクトのある風景に魅了されました。

一ヶ所目の宇連ダムは高さ65mで下を見ると、「おお〜」となり暫らくの間普段目にしない高さで景色を見続けました。その後訪れた新豊根ダムに至っては高さ116.5Mもあり、絶対に落ちない大丈夫な場所ですが、怖かったですね。ダム周辺には景色を楽しむ眺望場所や、建設にあたり祀った水神様の祠等あります。併設の事務所では、ダムの写真と裏面にダムのデータが記載してある【ダムカード】が一人に一枚貰えたりもします。バイクで訪れているカップルの方や、練馬ナンバーの車の方もおいでになりました。

ダムに魅せられた私は本屋さんでダムの入門編の本を買いました。ダムをつくる理由には①治水、②利水⇒農業用水、水道用水、工業用水の補給発電、河川流量の確保等があることを今更ですが学びました。ダムは私が当たり前のように飲んだり、手を洗ったり、トイレで流す水や、発電、そして豪雨時の水量調整、流木、土砂を受け止め生活を守ってくれているのですね。

今現在、ダムも国土交通省からの通達に伴い一般の事務所訪問やダムカードの配布は取りやめられ、訪れることも自粛願いが出ております。コロナウイルス感染が落ち着きましたら、本を片手にダム見学に行くつもりです。

最後にコロナショックで皆が大変ですが、危機感強く持ちつつも、悲壮感は無しで、仕事に励みたいと思います。

今回は、日本製紙木材株式会社 佐藤 勇氏にお願いいたします。

名産：株式会社サンコー

営業本部営業企画部長 物流部長 榎間蘇鉄

## 木場すずめ

### 『 コロナ対策に山歩き&キャンプ 』

4月には肌寒い時期もありましたが、5月になりさわやかな気候が多くなりました。しかし今年とは違い、昨年12月から始まった、かの国発コロナウイルスが世界に蔓延しはじめ、現在も衰えることもなく増え続けております。

5月中旬現在、全世界では感染者数430万人、回復者数150万人、死亡者数30万人と未曾有の事態になっております。当社でも感染予防のため、5月の連休前から自粛、自宅待機（テレワーク）を実施しており移動制限などから営業等に影響がでてきております。休日なども食料の買い出し以外は外出できず、ストレスが溜まってきて、また体重も運動不足で若干増えてきたような気がします。

そんな折、後輩から滋賀県の蓬莱山へ山歩き&キャンプに行きませんかと言われ運動不足もあり、行ってみることにしました。

蓬莱山に向けて出発、蓬莱山は日本三百名山の一つで、比良山系では武奈ヶ岳1241m、コヤマノ岳1181m、蓬莱山1174mと三番目の標高があり、蓬莱山の由来は比良山地が霊山として修験者の修行地であり、中国の伝説で仙人が住む霊山（蓬莱）からきています。

登山口より入山、長いつづら折りの道（キタダカ道）を走破して天狗杉で休憩、天狗杉は樹齢800年以上だそうです。1時間程度歩きクロトノハゲに立ち寄り、眼下に見える琵琶湖が静かな佇まいが美しく、心を癒す風景でした。打見山（山頂）に到着し軽い昼食を取り山頂から少し下山した谷間で早めのテント泊、夕食は後輩の作るカレー、と言っても少し凝ったモンベルのスパイスマジックに乾燥した玉ねぎ、ひよこ豆、ビーフジャーキーを混ぜた特製カレーでした。夜になると、俗世と隔離された静寂な空間に時折、鹿の足音と鳴き声、草木のざわめきが響き、少しの間恐怖を感じるも、時間が経つにつれてどこか心地よさを感じ、足腰の疲れもあり眠りに就きました。朝周辺の鳥の声、朝日の明るさで自然に目が覚めたのは久しぶりでした。朝食は餅とラーメンを合わせた餅ラーメンを食し出発。打見山から蓬莱山にかけての尾根はスキー場のゲレンデとなっていて、このゲレンデは急勾配になっており、流石に私の体力が持たなく、特に膝がガクガク時間をかけて蓬莱山へと戻ることが出来ました。後輩には文句たらたらでしたが走破できたあとの気持ち良さは格別でした。蓬莱山山頂から琵琶湖の景色を見ながら下山スタート、小女郎峠を通り蓬莱山駅に午後2:00頃到着しました。これほど歩いたことは平日頃なかったので、翌々日（翌日ではなく）は体が悲鳴をあげてしまいましたが心は爽快でした。これからも体調の許す限り山歩きを行いたいと思います。

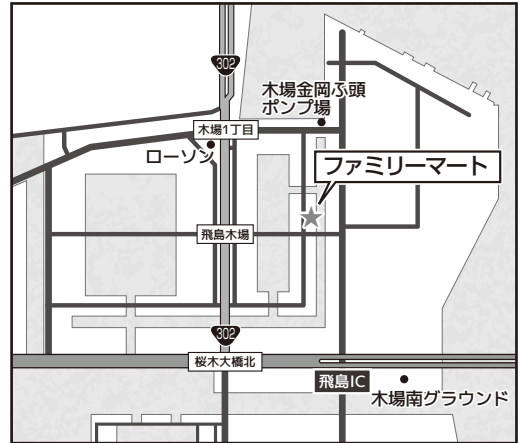
コロナウイルスとは、これからも長い付き合いになるでしょうから、早急に特效薬を作ってもらいたいと思います。

おぼ 広報委員：佐藤隆志（天龍木材(株)）

### 名古屋港西部臨海部に2店舗目のコンビニオープン

令和2年2月25日に飛島村木場二丁目92にファミリーマート飛島木場二丁目店がオープンしました。臨海部のコンビニエンスストアでは、飛島村分館前の交差点にあるローソン木場一丁目店につぐ2店舗目となります。

ファミリーマートの寺田店長は、オープンしてしばらくたった今でも、お客様に「いつオープンしたの?全然知らなかった。」と言われることも多く、まだ周知されていないので臨海部の皆様方に知ってもらい、ATMもあり便利で、お客様のニーズにあった品揃えをしていますので、ご利用していただけたらと話していました。



### ☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

## 「10万円給付」を口実とする詐欺に注意!

特別定額給付金に関し、市町村が

- ・ATM操作を指示することはありません。
- ・手数料の振込みを求めることもありません。
- ・暗証番号を尋ねることはありません。

【お願い】市町村、総務省をかたる不審な電話・メール・郵便があったときは警察に相談して下さい

### お知らせ

令和3年新年名刺交換会はホテルナゴヤキャッスル建替えにより、下記により開催予定です。

日時：令和3年1月7日(木)17時 場所：名古屋観光ホテル 会費：10,000円/1名

※詳細については11月頃案内いたします。

### ◆ 広告コーナー

私たちのプレカットテクノロジーは、  
人と住宅の未来のために  
磨かれています。

Precut & Technology  
**MIYAGAWA**®

**宮川工機株式会社**

本社 〒441-8019 愛知県豊橋市花田町字中ノ坪53  
TEL.(0532)31-1251(代) FAX.(0532)34-1956

東京営業所(本事業所はISO9001:2000認証取得の組織ではありません)

〒135-0016 東京都江東区東陽5丁目15の6  
TEL.(03)3647-2140(代) FAX.(03)3647-2184

●資料ご希望の方は、宮川工機(株)営業部まで



### 新型 GENEIO 誕生!



**トヨタL&F中部株式会社**

本社 TEL:052-882-6411  
名港(営) TEL:0567-55-0722  
小牧(営) TEL:0568-77-5365  
高山(営) TEL:0577-33-4020

発行 名古屋木材組合

発行者 西垣洋一

〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10

TEL <052> 331-9386

FAX <052> 322-3376

【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合

発行者 服部伸一

〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74

TEL <0567> 57-2017

FAX <0567> 57-2018

【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会